

西郷菊次郎

1861年～1928年 龍郷出身



経歴

1869年	西郷本家に引き取られる
1873年	英語学校を経て、アメリカに留学
1885年	外務書記生に任ぜられる
1891年	外務省翻訳官に任ぜられる
1896年	台湾台北支庁長・宜蘭庁長
1902年	退官(依願免官)
1904年	京都市長に就任
1911年	京都市長退任(2期7年)

●表彰

2005年

従五位勲四等
龍郷町名誉町民

功績

英語学校からアメリカへ留学、台湾台北支庁長、台湾宜蘭庁長、京都市長を歴任する

西郷南州と愛加那の子として、9歳まで龍郷で育ち常に郷里に思いを馳せながら、各地で数々の功績を残した。特に、京都市第2代市長として、京都市近代化の基礎を築いた。また、晩年は「夜学校」を造り若者の教育にも尽くされた。